


TSC1106 バッテリーチェッカーの特徴

- 1 無負荷状態の電圧と実負荷（4Ω）のLoadをかけた時の電圧により使用状態での残量を確認できます。
- 2 操作は簡単！！ケーブルを接続するだけで無負荷電圧・0.5 秒間Load SW ONで実負荷電圧を確認
- 3 小型軽量 80mm×120mm×35mm（突起部含まず） 180g 以内（ケーブル含まず）
- 4 使用温度範囲 -10℃～ 50℃ 内部規定温度 60℃±4℃ 復帰温度 45℃±4℃

12V バッテリー仕様 TSC1106-12V

 8V～ 10V赤色ライン 10V～ 12V黄色ライン 12V～ 16V緑色ライン




Load 負荷電流 3A（電圧 12V時）

標準コネクタ

接続コネクタ（φ 2.1）

センター（－）

24V バッテリー仕様 TSC1106-24V

 16V～ 20V 赤色ライン 20V～ 24V 黄色ライン 24V～ 32V 緑色ライン

Load 負荷電流 6A（電圧 24V時）

標準ケーブル

接続コネクタ（3P）

1（＋） 2（－）

使用方法

接続に際しては、極性に十分注意し逆接続にならないよう注意してください。

バッテリーに接続した時は無負荷（メータのみ接続）状態での電圧を確認できます。

次に Load SW を押すことにより 4Ω の抵抗負荷がかか実負荷状態での電圧が確認できます。

Load SW は通常 0.5 秒間程度の確認にとどめて下さい。

Load SW は長時間押されますと内部負荷抵抗の発生熱により内部温度が上昇します、内部温度が上昇した場合、保護回路により 60℃以上で Load 回路は切断され Warning LED が点燈します。内部温度が降下するまでは保護回路は動作し続けますが内部温度が降下すれば再度 Load 回路は接続され Load SW により実負荷電圧の確認が可能となります。

本製品使用に際してはバッテリー電圧確認の上、適合バッテリーでご使用下さい。

本製品はアナログメータを使用していますので衝撃・落下等取扱いには注意してください。

使用中、異常な臭いや異常音がした場合は直ちに使用を中止し修理をご依頼下さい。

製造元 テクノサイエンス株式会社

〒215-0023 神奈川県川崎市麻生区片平 3-6-20-303

Tel.044-272-5658 Fax.044-272-5198 tsc@3snet.com